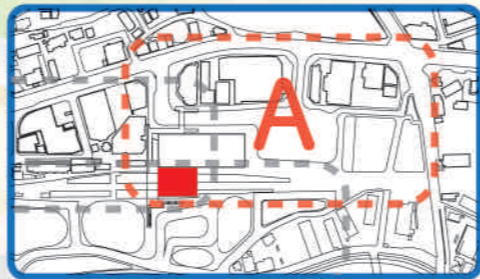


A: 香山 (かごやま) エリア (北口)

駅舎・商業エリアが相互に良い関係を築き、鶴川駅周辺の拠点としての賑わいを形成し、また、香山から連続したみどりが感じられる、賑わいとみどりのある心地の良い空間をつくります。



香山緑地

周辺施設と連携する駅前空間



商業エリアと一体的に考え、歩きやすい、長く留まりたくなる空間にします。

バスを降車してから駅前まで行けます。

香山を活かした駅前空間



香山のみどりが駅前まで連続的に繋がるみどり豊かな駅前空間にします。

人通りの多い自由通路入口付近はゆったりとした空間にします。

自由通路下の空間を明るくします。

小田急
マルシェ1

西側の商店街へ賑わいの連続を確保します。

地域の情報がわかる空間をつくります。

自由通路

多様なイベントを行うことができる賑わい空間をつくります。

動線となる自由通路から商業エリア内に賑わいをつくります。

商業エリア

広場空間

駅舎・自由通路・駅前広場が一体となるように舗装や照明、サインを設えます。

北口ロータリー

みどりの連続

駅前からバスロータリーまで雨に濡れることなくアクセスできます。

活動が生まれる駅前公園



こどもの遊び場や休憩場所・イベントスペースとして使用できる駅前公園にします。

駅前公園

立体駐輪場

駐輪場

1:1000

0 10 20

50

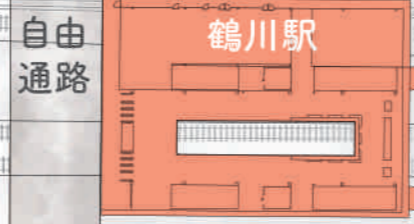
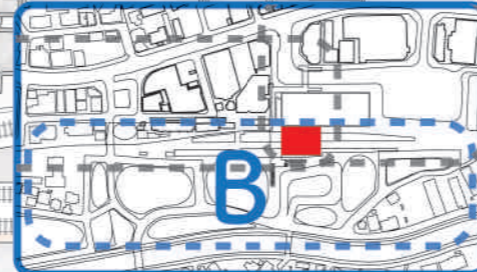
(m)



※あくまで現時点でのイメージであり今後変更の可能性があります。

B：鶴見川エリア（南口周辺）

ロータリーを商業エリアや公園と一体的に計画し、店舗の賑わいや公園のみどりがにじみ出る空間をつくります。また、丘陵地や鶴見川への眺望に配慮した、豊かな自然が感じられる、うるおいと賑わいが共存する空間をつくります。



自由通路

駅舎、自由通路、駅前広場が一体となるように舗装や照明、サインを設えます。

商業エリア

南口ロータリーと一体的に整備し、快適に歩ける楽しい開放的な空間をつくります。

南口ロータリー

商業エリア

鶴見川に面する側は眺望を確保できる開口部を設けます。

鶴見川などの自然が感じられる滞留空間・憩いの場になります。

鶴見川沿いの自然を感じられる心地よい散歩コースになります

鶴見川

交流を生む駅前広場



ロータリーと駅前広場を活かしたイベントなどが行える、交流を生む広場とします。

鶴見川を活かした駅前空間



丘陵地や鶴見川への眺望に配慮した、うるおいと賑わいが共存する空間にします。

賑わいがにじみ出る駅前空間



店舗の賑わいがにじみ出るショーウィンドウやカフェ空間にします。

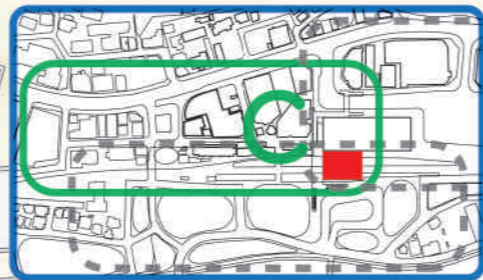
新しい橋が南口へのアクセスとなり、川向こうへつなぐ大動脈となります。



※あくまで現時点でのイメージであり今後変更の可能性があります。

C：商店街エリア（西口ロータリー周辺）

駅とポプリホールを繋ぐ商店街には滞留空間が存在し、西口の賑わいを創出します。イベント時にはそのスペースを使い様々な賑わいのニーズに対応します。



鶴川駅前
みちのべ公園

みどり豊かな駅前空間とすることで、香山から連続的につながる景観をつくります。

人の流れを誘導する
駅前空間



地元のお祭りやマルシェ・アートイベントなどをやすらぎ公園や商店街と連携して開催します。

人の流れを受け止める
滞留空間



建物前の道路はイベント時に活用し、賑わいをつくります。

バス・タクシーと完全分離し、一般車の送迎スペースとします。

駅・商店街・ポプリホールのつながりが感じられる鶴川駅前の賑わい軸にします。

西口ロータリー
商店街エリア

小田急
マルシェ1

商業エリア

和光大学
ポプリホール鶴川

やすらぎ公園

自由
通路

鶴川駅

駅舎・駅前ロータリーと連携し、市民活動の拠点となるような場を提供し、サポートします。

買い物後にふらっと寄れる空間にします。

東西を一体的につなぎ往来をより快適にする歩行者空間にします。

撮り鉄おすすめスポット。小田急電鉄の車両を側面から見るができます。



※あくまで現時点でのイメージであり、今後変更の可能性があります。